

～“編み物男子”、工学的アプローチで快挙！～

本学学生が「あみぐるみコレクション2024」で第1位に輝きました

このたび、一般社団法人日本あみぐるみ協会主催「あみぐるみコレクション2024」において、本学 工学部機械システム工学科* 3年次生の^{おがわようすけ}小川陽介さんが、第1位を受賞しました。本イベントは、日本国内でも有数の規模を誇る、あみぐるみ作品の展示・コンテスト大会として知られています。

■「あみぐるみコレクション」とは

「あみぐるみ」とは、「編み物（あみ）」と「ぬいぐるみ（ぐるみ）」を組み合わせた日本発祥の造語で、かぎ針編みで作られる人形や動物などの小さな作品を指します。温かみのある手作り作品として国内外に多くのファンを持ち、独自のクラフト文化として親しまれています。

「あみぐるみコレクション2024」は、一般社団法人日本あみぐるみ協会が主催する日本最大級のあみぐるみイベントであり、全国の作家による個性あふれる作品が一堂に会する年に一度の祭典です。展示や販売のほか、優秀作品の選出も行われ、全国の作家や愛好者から高い注目を集めています。



〈写真提供：一般社団法人日本あみぐるみ協会〉

■工学部 機械システム工学科* 3年次生 ^{おがわようすけ}小川陽介さん プロフィール

東林館高等学校（広島県）出身。もともとモノづくりや新製品の開発・試作に関心があり、広島工業大学工学部 機械システム工学科へ進学。

応募作品のテーマは、2024年の干支である「へび」。あみぐるみ制作を始めてわずか2年ながら、「作家名：りふ」として「あみぐるみコレクション2024」に初出展し、日本神話に登場する『ヤマタノオロチ』をモチーフに、迫力と愛らしさを兼ね備えたオリジナル作品を制作、多くの来場者の心をつかみました。総投票数1,947票の中から110票を獲得し、見事第1位に輝きました。



「あみぐるみコレクション2024」第1位の盾を手にする 小川さん



小川さんの作品「ヤマタノオロチ」

■小川さんへのインタビュー

Q：「あみぐるみ」を始めたきっかけは何ですか？

大学1年次に、以前から好きだったアニメキャラクター制作への興味が再燃し、あみぐるみ制作に取り組むようになりました。それまでは「あみぐるみは目数が増えたり減ったりするので難しそう」というイメージがあり避けていたのですが、海外の無料レシピを参考に試してみたところ、思いのほか楽しく、徐々に自信がつかしました。今では実物大サイズに印刷した画像を元に、あみぐるみを編むことに熱中しています。



Q：現在、あみぐるみや手芸で、何か活動をしていますか？

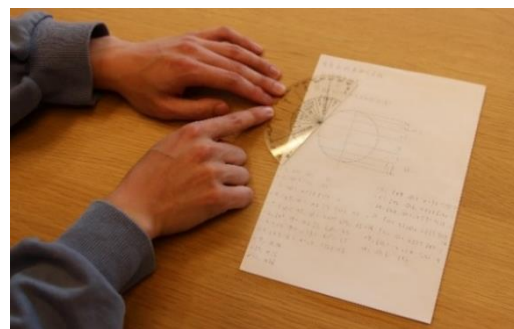
ハンドメイド専用のフリマサイトで、スマホホルダーなどを販売しています。また、大学で「手芸愛好会」に所属し、活動しています。部員は28名で、そのうち8名は男子が所属しており、年々「編み物男子」が増えていることが嬉しいです。

Q：機械システム工学科*の学びが、あみぐるみ制作に役立つことはありますか？

「すごく役立つ！」というわけではないですが（笑）、理系の学びが活きている点があります。たとえば、自作した『あみぐるみ分度器』は、目数の増減を予測・測定できるアイテムで、あみぐるみ制作に大変役立っています。

私は独学であみぐるみを始めましたが、「どれくらいの目数で編みたい形に近づくか」「どう編めばバランスよく仕上がるか」といった情報は、当初わかりづらく、具体的な設計図もありませんでした。

そこで、三角関数を活用して自作した『あみぐるみ分度器』を使い、編み目の数を測定しながら設計・制作を行っています。この編み図はSNSなどでも公開しており、多くの方にご好評いただいています。



自作の『あみぐるみ分度器』で編み目の数を測る様子

猫の肉球のあみぐるみ

○出来上がり寸法 → 高さ約3cm、幅約4cm
 ○今回使用したかぎ針の号数→5/0号
 ○用意するもの
 毛糸(推奨5/0号のもの)、手芸綿 0.5g、毛糸とじ針、

デザイン/りぶ
 毛糸の使用色(お好みの毛糸で毛色や肉球の色は変更してください。)
 □A色=毛の色(白、黒、グレー、明るい茶色など)
 □B色=肉球の色(ピンク、濃いグレー、小豆色など)

○わの作り目で編み始めます。7段目まで編めたら手芸わたを入れて続きを編みます。

最終段の項目に糸を通してしぼる

↓編み方動画(YouTube)

段	目数	増減
8	6目	6目減
7	12目	6目減
6	18目	6目減
5	24目	増減なし
4	24目	6目増
3	18目	6目増
2	12目	6目増
1	6目	6目増

↓ わの中に細編み4目、中長編み3目の玉編み2目を編み入れる

↓編み方動画(YouTube)

小川さんがSNSで公開している編み図

■取材について

小川さんへのインタビューや、手芸愛好会の活動風景の撮影が可能です。取材をご希望の方は、以下の申込先までご連絡ください。

※2025年4月、広島工業大学は3学部11学科に改組しました。

取材に関する各種お問合せ (取材の申し込み先)	TEL：082-921-3128 (直通) 担当：広報部 石田	FAX：082-921-8946 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp
----------------------------	------------------------------------	--